



# 半鐘

VOL. 2

主な内容

---

表紙 P 1

授賞式を行いました P 2

今後の救命講習受講について P 3

年間行事予定 P 4

---

編集後記 P 4

---



# 団員さんの授賞式を行いました!!

7月22日に団員さんの授賞式を行いました。

本来は5月に行われている春季消防合同演習にて表彰されるのですが、今年はコロナウイルスの関係で中止となりました。

そのため、今年は消防署猿払支署にて授賞式を行いました。

今回の半鐘では、表彰された団員さんと授賞式の様子を紹介します。

## ★日本消防協会長表彰



◎功績章 副団長 船木 他  
副団長 梅田 勇一



◎勤続章 第2分団 部長 大淵 和俊



## ★猿払消防団長表彰



◎優良団員表彰 第2分団 団員 阿部 遼太郎

第7分団 団員 高橋 正幸



# 今後の救命講習について

今年度は新型コロナウイルス感染症が流行していたため、なかなか救命講習を実施できない状況にありましたが、7月10日から通常どおり受講の受付を再開しています。

再開するにあたり、普段講習会で指導している内容とは別に、新型コロナウイルス感染症に付随した新たな心肺蘇生法を取り入れていますので、今回は新たに加わった心肺蘇生法の手順等をご紹介します。

## ○心肺蘇生法の具体的な手順(新型コロナウイルス感染症を踏まえた方法)

### 1. 傷病者の発見

倒れている人を発見した場合には、極力直接触れないようにしてください。

発見した場所が室内の場合は、必ず窓を開けるなどの換気を十分に行ってください。

### 2. 反応の確認及び呼吸の観察

確認時は、倒れている人の顔と救助者の顔があまり近づきすぎないように注意します。

呼吸の観察も同様に近づきすぎないように、胸とお腹の動きを10秒程度で観察します。

### 3. 胸骨圧迫の実施

胸骨圧迫を実施する前に、ハンカチ・タオル(マスクや衣服でも可能です。)などがあれば、倒れている人の口と鼻が隠れるようにかぶせてください。

それから30回胸骨圧迫を実施します。

### 4. 胸骨圧迫後の人工呼吸について

通常ならば胸骨圧迫30回実施後に人工呼吸2回というのが1つのセットですが、新たな心肺蘇生法の場合は、大人だと人工呼吸は実施せず、胸骨圧迫のみ連続で実施してください。

子供の場合は、救命講習会で人工呼吸の技術を身につけていて実施可能な場合は、胸骨圧迫30回に人工呼吸2回を実施してください。

万が一、感染の危険等を考えて人工呼吸をためらう場合には、胸骨圧迫のみを連続で実施してください。

### 1. 傷病者の発見

### 2. 反応の確認及び呼吸の観察

### 3. 胸骨圧迫の実施



## 令和2年度 猿払支署年間行事予定

《8月》	陸地市町村交流研修会（中止）
	第72回北海道消防大会（中止）
《9月》	救急フェスタ（中止）
《10月》	秋の火災予防運動（実施予定）
《12月》	歳末警戒（12月28日～12月30日）
《1月》	新春消防出初式（1月6日 鬼志別）

### ～編集後記～

最後まで『半鐘』を読んでいただきありがとうございます。  
 ようやく夏を感じる暖かさが訪れましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。  
 さて、今回の記事は消防団員の授賞式の様子、救命講習のお知らせについての記事を掲載しました。また、新型コロナウイルスの感染予防対策をしっかりと行い、手洗い・うがいなどの簡単な予防対策を徹底しましょう。さらに、外出する時はマスクを着用しましょう。その際に、マスクを着用していると喉の渇きに気づきにくくなってしまい、熱中症になりやすくなるので、こまめに水分補給をするようにしましょう。  
 これからどんどん暑い日が多くなっていくと思いますが、冷たいものの食べ過ぎや食中毒など、体調管理には十分お気を付けください。  
 さらに、今回から『半鐘』のメンバーが少し変わりました。心機一転頑張ってまいりますので、これからもよろしく願います。

消防広報編集委員

向井 智之      中島 大吾      中村 峻也  
 佐川 龍        金子 飛向      笠原 夏樹

0～中学3年生のお子様への通院支援

**さるふつキッズ・サポート**

お問合せは 猿払支署 生活安全対策係まで  
 ☎ 2-2119    📠 2-3159

救命講習を受講しましょう！！

村民の皆様や自治会・サークルといった各種団体での受講など、猿払支署ではいつでも救命講習の受講をお待ちしております。

お問合わせは 猿払支署 救急係まで  
 ☎ 2-2119    📠 2-3159